

健診検査センターニュース

No.543 号

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を実施することとなりましたので、お知らせいたします。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開始日：平成 27 年 11 月 18 日（水）受付分より

開始項目：1565 尿中蛋白定量クレアチニン換算値（TP/Cr 換算値）

所要日数	2 日
基準値	0.15 未満 g / g Cr
備考	CKD 診断に尿中蛋白定量クレアチニン換算値が推奨されています。尿中蛋白定量の依頼により自動的にご報告させていただきます。

原疾患	蛋白尿区分				A1	A2	A3	
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)				正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿	
					30未満	30～299	300以上	
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr 比 (g/gCr)				正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿	
					0.15未満	0.15～0.49	0.50以上	
GFR区分 (mL/分 /1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90			*1	紹介	
	G2	正常または軽度低下	60～89			*1	紹介	
	G3a	軽度～中等度低下	45～59	50～59				紹介
				40～49				紹介
	G3b	中等度～高度低下	30～44	30～39				紹介
	G4	高度低下	15～29			紹介	紹介	紹介
G5	末期腎不全	<15			紹介	紹介	紹介	

3 カ月以内に 30%以上の腎機能の悪化を認める場合は腎臓専門医へ速やかに紹介すること

*1：血尿と蛋白尿の同時陽性の場合には紹介

*2：尿所見正常の場合、腎臓専門医への紹介は、安定した 70 歳以上の患者で eGFR40mL/分/1.73m²としてもよい

●参考文献

CKD 診療ガイド 2012 より

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail: info@hma-labo.jp